※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）現代文演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	『論理国語』（大修館書店）						
副教材等	『漢字ボックス』・『漢字反復ノート』（浜島書店）、『トータルサポート新国語便覧』(大修館書店)、『錬成現代文 ２＋』（尚文出版）、『文学国語セレクション』（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会に出るにあたり、文章を論理的に読み取り批評する力や、自分の考えや思いを人に伝える力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや意見記述、発表などの場面では、積極的に他の生徒と意見を共有し交流してください。
・分からない言葉は辞書を引き、語彙力を向上させましょう。漢字の練習も繰り返し行いましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的、批判的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	二項対立による対比に着目し、評論の読み方に習熟する。 ［教材］ 「記号メディアと物理メディア」	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[読]：[読むこと]において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：筆者の考えについて話し合い、自分の考えを深めようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	タイトルが要約となっていることを理解した上で、論旨の流れを把握する。 ［教材］ 「消費されるスポーツ」	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：[読むこと]において、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：本文内容の理解を踏まえ、筆者の主要な見解をわかりやすくまとめようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	「身体」を哲学的に捉える視点に触れ、論旨を理解しつつ、身近な事象の見方について考える。 ［教材］ 「日常に走る亀裂」	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：[読むこと]において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的 ・多角的な視点から評価している。 c：本文の内容を踏まえて、私たちを取り巻くものと身体の関わりについて話し合い、自分の考えを深めようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	登場人物の心情を理解しつつ，現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。 ［教材］ 「山椒魚」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：[書くこと]において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整え、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直している。 c：粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分自身の生き方や考え方に触れながら文章にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	論理の展開に沿って筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］ 「ポスト真実時代のジャーナリズムの役割」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：[読むこと]において、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：本文内容の理解を踏まえたうえで、筆者の主要な見解をわかりやすくまとめようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	言語と世界の関係についての筆者の主張を理解し、自身の考えを深める。	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「言語と他者」	b[読]:[読むこと]において、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:本文の内容を踏まえて、筆者の主張についてどう思うか話し合い、自分の考えを深めようとしている。	ノート	ノート	
	登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り，「檸檬」の持つ意味について考える。 ［教材］ 「檸檬」	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]:[書くこと]において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整え、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直している。 c:「私」の言動や心理を表現に即して読み取り、学習課題に沿って「私」の心情の描かれ方について考え、話し合おうとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	「一言芳談抄」の引用から展開される、筆者の主張を的確に捉える。 ［教材］ 「無常ということ」	a:効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:[読むこと]において、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:筆者の考えについてどう思うか、自分自身の体験を踏まえてまとめようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
2学期	場面ごとの設定を押さえて、その転換に伴う登場人物の状況や心情の変化を読み取る。 ［教材］ 「あの朝」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:[読むこと]において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:市子の状況から粘り強く心情の変化を読み取り、学習課題に沿って自分の「なくすことで好きになったあれこれ」について市子の場合と比較して考え、話し合おうとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	論理構造を読み解き、話題に対する 筆者の見解やその根拠をつかむ。 ［教材］ 「生物多様性の恩恵」	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[読]:[読むこと]において、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:本文内容の理解を踏まえたうえで、筆者の主要な見解をわかりやすくまとめようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
3学期	対比や具体例を通して、筆者の主張と論理の展開を読み取る。 ［教材］ 「「である」ことと「する」こと」	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[読]:[読むこと]において、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:本文内容を踏まえて、自分の帰属する社会だけでなく、広く社会との関わりを意識しようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	一見不条理な展開から読み取れる寓意を読み取る。	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

		b[読]:[読むこと]において、物語最終盤の「自由」という言葉の意味を通じて、筆者の意図した現代社会への風刺を理解している。 c:作品世界の中での「鞄」の存在が意味するものを、現代社会と関連付けて理解しようとし、また表現しようとしている。	ノート	ノート	
	［教材］ 「鞄」				

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　８５　）時間